

平成29年度 第2回安芸高田市いじめ問題対策委員会 会議録

開催日時：平成29年12月1日（金）午後2時～3時30分

開催場所：安芸高田市役所 2階 研修室202

委員等の出席状況

委員等の出席状況	
出席委員	(敬称略) 坪田 雄二 公立大学法人県立広島大学 教授 重本 久美榮 臨床心理士 高藤 誠 安芸高田市総務部総務課 課長 神田 正広 安芸高田市危機管理課 課長 八島 芳樹 安芸高田市市民部人権多文化共生推進課 課長 佐々木 幸浩 安芸高田市福祉保健部社会福祉課 課長 村田 栄二 安芸高田市福祉保健部子育て支援課 課長 荒田 優子 安芸高田市立小中学校教頭会 会長 米丸 康司 安芸高田市立小中学校教頭会 副会長 中井 純子 安芸高田市適応指導教室 所長 松原 美和子 安芸高田市家庭教育支援員
欠席委員	船津 義隆 安芸高田市PTA連合会 会長
出席した 事務局職員	永井 初男 安芸高田市教育委員会 教育長 児玉 晃 安芸高田市教育委員会事務局 学校教育課長 本田 光洋 安芸高田市教育委員会事務局 学校教育課学校教育指導係 指導主事
傍聴者	なし

会議日程及び配布資料

○開会

1. 教育長あいさつ
2. 委員長あいさつ

○日程第1 事務局諸連絡等

1. 配布資料等について

○日程第2 協議 (非公開)

1. 平成29年7月以降のいじめ事案について(平成29年7月～11月)

○閉会

1. 副委員長あいさつ

—配布資料—

- ・「平成28年度児童生徒の携帯電話・スマートフォン使用状況調査」(資料1)
- ・「平成29年7月以降のいじめ事案について」に関する資料(会議終了後回収)

会 議 概 要

○教育長あいさつ

委員の皆様方におかれましては、公私とも大変お忙しい中、第2回の会議にご出席をいただきましたこと、まずもってお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

今日は、細かい数字等は後程担当者から触れさせていただくこととしておりますので、この会の趣旨とはずれるかもしれませんが、最近気になっていることや教育をめぐる動きについてご理解をいただき、引き続いてご支援とご協力をいただければと思っております。

マスコミ報道等でご承知いただいていることとは思いますが、この度国の学習指導要領が改訂されます。平成32年度から小学校、中学校、高等学校と、順次新しい学習指導要領に基づいて内容を見直し、取組を始めていくことになります。

ただし、広島県は、それに先立ちまして、これも新聞やテレビのニュース等で報道されておりますが、広島版「学びの変革アクションプラン」という少し耳慣れない言葉ですが、子供たちの学びのスタイルを変えていこうということで、国の大きな流れに先駆けて来年度から小学校、中学校、また高等学校も大きくその「学びの変革」ということで、シフトすると言いますか、舵をきることとなります。

では、その「学びの変革」とは何かと言いますと、これから社会が大きく変わろうとしており、しかもその変化は誰も予測できないと指摘されています。また、アメリカの学者が「これから15年先を見通した時、今ある仕事の半分くらいはいわゆる『AI（人工知能）』の活用によってなくなり、代わって今はない新しい仕事生まれてくる。」と予測をしています。今学校で学んでいる子供たちは、そういう社会を生きていかなければなりません。これまでと同じ教育を受け、同じことを学んでいたのでは、そういう社会に太刀打ちできないということで、言葉でいいますと「主体的、対話的、深い学び」と言われていますが、学びの形を大きく変えていく必要性に今迫られているということです。

おそらく皆さんも「指導」という言葉は何度も耳にされたことがあろうかと思いますが、「学び」あるいは「学び合い」という言葉については、あまり耳にされたことがないのではと思いますが、教育の現場では今「指導」というよりもむしろ「学び」、「学び合い」という言い方が飛び交う状況になっております。要するに、もう一度学習の主体者をはっきりさせていこうということで、「指導」という表現は、指導する教師側の表現であって、学習の主体者である子供たちから見れば、それは「学ぶ」とか「学び合い」ということになるということです。

そのような状況の中で、今安芸高田市が取り組んでいるのは、グループでの学習を進めるということです。これが全てということではありませんが、教師が黒板を背にして45分なり50分一方的に喋り、板書し、子供たちはそれをノートに写して終わるという極端な授業ではなくて、時間時間の学習の「ねらい」に対して、グループで子供同士が学び合って一つの答えを出していく意見交換というのが自分なりの考えをまとめていく、そういうスタイルを一つの基本形として変えていこう、小学校、中学校が一緒になって努力をしているところです。

このことを今日の委員会ではなぜ私がお話させていただいたかと言いますと、どうも子供たちがつながっていないような気がしてならないからです。つながっていたとしても、薄っぺらい部分でのつながりの中で、何かちょっとトラブルになるとそれで仲たがいがいたり、トラブルになったりする。以前は、いわゆるけんかをして深いところでつながっていましたから、次の日とか、少し時間が経てば何事もなかったかのようにまた一緒に遊んだり、いろいろなことを一緒に取り組めたりする状況がありましたが、最近は子供たち同士の修復が難しくなっているようです。子供同士の修復が難しいので、誤解を恐れずに言いますと、最近は保護者が登場されてそのつながりをますます困難なものにしていくケースが多々見受けられるわけです。そういうこともあり安芸高田市の場合は、先ほど言いましたように、子供達が学校へ来て、一番多くの時間を費やすのは授業ですので、授業の中でペア、2人組の学習やグループ、基本は4人ですが3人、5人の場合もあります。そのグループの中でしっかり意見を交流し合う、協力して一

<p>つの問題を解いていく、そういう形の授業にシフトして、授業を通して子供たちが本当の意味でつながっていく姿を目指しています。いじめの問題もはじめとして、子供の意に反して学校に行きたくても、学校へ行けない不登校になることを未然に防ぐことができるよう、学校現場と一緒にあって事務局も取組を進めています。</p> <p>委員の皆様方、学校の様子を見ていただくこともあろうかと思っておりますので、先ほどから言っておりますグループ学習は、本当の意味で授業を通して子供たちをより深いところをつなごうという取組で、今悪戦苦闘をしながら実践をしているという見方をしていただければ大変ありがたいと思っています。それが今どれだけの効果を発揮しているかどうかということについてはまだ検証できない状況でございますが、いずれにしても子供たちがいじめ等でしんどい思いをすることがないように市民の皆様や保護者の皆様、関係者の皆様のお力添えをいただきながら「いじめ0」を目指して引き続き取り組んでまいりたいと思っております。そういう意味におきましても、このいじめ問題対策委員会の委員の皆様方には引き続きご支援をいただきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い致します。</p> <p>少し長くなりましたが、挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。</p>	
<p>○委員長あいさつ</p> <p>今年度第2回目になります。私の役割は、この委員会の中で各委員の皆様方から忌憚のないご意見をいただき、活発な議論をすることだと考えております。そのためには、委員の皆様のご協力というのが不可欠でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからは坪田委員長に会議の議長になっていただき、進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、レジメに沿って会議を進めていきます。日程第1「事務局諸連絡等」「配布資料等について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>配布資料等の説明をさせていただきます。本日配布しております資料をご確認ください。</p> <p>まず、本会議のレジメでございます。二つ目は、資料1「平成28年度児童生徒の携帯電話・スマートフォンの使用状況調査」です。スマートフォンの使用状況調査に係る27年度、28年度の結果を資料としたものです。三つ目は「個別のいじめ事案に係る取扱注意の報告資料」です。</p> <p>以上三点です。過不足等はございませんでしょうか。ご確認よろしくお願い致します。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>今の事務局からの説明を聞いて、何か質問はありませんか。</p> <p>携帯電話の使用状況の調査結果については、特徴などの分析はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>それでは、資料1のグラフ②、③をご覧ください。</p> <p>「STOP9」の取組を昨年から行っています。②「10時以降も携帯電話・スマートフォンを使っていますか」に対する「使っている」という回答が若干減っていること、③「携帯電話やスマートフォンを使うために家庭のルール・約束がありますか」に対し「ある」という回答が若干増えているということで、少し運動・啓発の効果があつたのではないかと考えております。引き続き取組を進めてまいります。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。他はいかがでしょう。</p> <p>それでは、続きまして日程第2「協議」に移りたいと思います。平成29年7月以降のいじめ事案について具体的な内容を報告していただき、協議する必要がございます。よって日程第2につきましては秘密会としたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>異議なしと認め、日程第2は秘密会とさせていただきます。</p>

<p style="text-align: center;">《秘密会のため「日程第2」の会議録は省略》</p>	
委員長	<p>日程第3「その他」に移ります。委員の皆様方、また事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>事務局の方から3点お伝えいたします。</p> <p>まず1点目、守秘義務の徹底をお願いします。なお、取扱注意の資料につきましては、お帰りの際に回収をさせていただきたいと思っております。よろしくをお願いします。</p> <p>2点目です。今後の会議の予定でございます。この会議は年3回を予定しております。第3回目は2月の開催を考えております。</p> <p>最後に日程第2のいじめ事案についていろいろご意見いただきました。秘密会ということで、これまで同様、会議録として記録はしませんが、皆様からいただきましたご助言、ご指摘等は教育委員会の方で真摯に受け止めさせていただき、今後教育委員会または学校の方に返していきたいと考えておりますので、その点についてご了解いただきたいと思います。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、以上で本日の日程をすべて終了いたします。皆様、熱心にご協議いただきましてありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、閉会にあたり中井副委員長にご挨拶をいただきます。よろしくをお願いします。</p>
<p>○副委員長あいさつ</p> <p>本日も熱心にご協議いただきまして大変ありがとうございました。</p> <p>全国的には、いまだ以ていじめによって命を絶つ子が後を絶たない現状です。本日の報告においては、本市においては、そこまでの事案がなかったということに安堵しながらも、学校の取組に感謝したいと改めて思っております。冒頭、教育長からもお話がありましたように、教育の基盤となる子供同士がつながる、また、先生と子供がつながるという学校での基盤づくりにつきましても、学校が家庭とともに努力していただくしかないと思っておりますが、やはりその取組があつて、学習や生活が成り立ち、子供たちの可能性が大きく開いていくのだろうと改めて思うところです。そのための支援となる委員会でありたいと思っておりますし、安芸高田市であつてほしいと思っております。</p> <p>本日は大変ありがとうございました。</p>	